

2 学 年	① 「自覚」中堅学年として、学校生活の中心的役割を担う自覚ある生徒を育成する。 ② 「自律」規則正しい生活の中で心身の健康を促進し、マナーや規律を身につけた自律した生徒を育成する。 ③ 「自己理解」自己の存在とその社会的なあり方について考え、望ましい職業観と将来に対する目的意識を育成する。 ④ 「探究」SSH事業を通して、自ら学び、自ら考え、新しい世界に挑戦する探究心ある生徒を育成する。
3 学 年	① 知:学ぶ意義、分かる楽しさ、学びを生かす喜びを持たせ、自分の人生を自ら開拓する意欲を支援する。 ② 徳:自分を認め、他人を尊重し、人との触れ合いのもと、豊かな人間性を共に育む。 ③ 体:しなやかな感性、心身の健康を自分で確立する習慣作りを支援する。 ④ チームワーク:生徒一人ひとりのわずかな変化でも職員全員で情報共有し、指導法の工夫改善に努める。

(4) 各教科の努力目標

国 語	① 個々の進路目標に対応できる国語力を育てる。 ② 調べ学習や本の紹介を通じて、生徒の学習意欲を引き出し、自ら学ぶ姿勢を育てる。 ③ お互いの授業の工夫を学び合い、よりわかりやすい授業づくりをする。 ④ ICT技術を授業に取り入れ、視覚的にも理解の深まる授業づくりをする。 ⑤ SSHの活動の基礎となる、論理的思考力・表現力を育てる。
地 歴 ・ 公 民	① 教材を精選し、基礎学力の定着と向上を図り、生徒の進路に応じた授業の推進に努める。 ② ICT機器を活用し、教育方法の改善と充実を図る。 ③ 郷土の自然や歴史・文化への興味関心を高めながら国際理解を深め、郷土のあり方を考えさせる。 ④ 科目間の連携を深め、国際社会や環境などの諸問題を理解し、人間としてのあり方や生き方を考えさせる指導法の研究を進める。 ⑤ SSH指定校として理数科・普通科双方において科学リテラシーの一環として科学倫理講座を担当し、探究型学習に係る健全な情報活用能力養成の一端を担う。
数 学	① 予習・復習への取組指導を徹底し、能動的に学習する姿勢を育てる。 ② 教師間の連携を密にし、個々の学力差に応じた授業を展開する。 ③ 高校生活全体を見通した学習計画のもと、進路実現への十分な対策を図る。 ④ SSH探究活動において、数学を学ぶことの楽しさや意義を実感させる。
理 科	① 視点～自然現象を科学的に見る力を育成する。 ② 法則～基本となる自然法則を確実に理解させる。 ③ 考察～データをもとに考える力を育成する。 ④ SSH～大学等と連携し、将来、科学技術の分野で活躍できる人材を育成する。
保 健 体 育	① 体:運動能力の向上、運動習慣の形成 ② 徳:協調性や自律性、公平公正な態度の育成 ③ 知:健康・安全に対する意識の高揚
芸 術	① 生涯にわたって芸術を好きでいる心を育てる。 ② 芸術の美しさや素晴らしさの価値を感じ取れるようにする。 ③ 芸術を自分の生活や社会の中に取り入れ、明るく豊かなものにしよう心がけさせる。 ④ 自分の思いを表現できる技能を身に付けさせ、試行錯誤しながら工夫できるようにする。 ⑤ 知識や技能を生かして、芸術作品を評価しながらその良さや美しさを味わって鑑賞できるようにする。
英 語	① 英語に興味・関心を持たせる。 ② 自ら学習する生徒を育てる。 ③ わかる授業、きめ細かな授業に努める。 ④ 四技能のバランスを考えた指導に努める。
家 庭	① 生活を合理的に営むための知識や技術を身につけさせる。 ② 生活を科学的にとらえ、より豊かにしようとする態度を育てる。 ③ 実験実習を通して学習を生活に生かす応用力をつけさせる。 ④ 自らの生活だけでなく地域社会の生活を改善しようとする態度を育てる。
情 報	《速く》…①情報を速く調べ出し、速く伝えることができる。②素早い文書入力等ができる。 《正しく》…①正しく情報機器等を扱える。②正しく情報を受け取り、正しく発信できる。 《美しく》…①美しい書類の作成ができる。②美しさと分かりやすさを追求していく。